

七社塾だより

～見直そう！学習習慣・生活習慣 身に付けよう！自学の力～

新発田市中心公民館 加治川地区公民館 「七社塾」運営委員会

第11号 2016年12月1日 発行

参加することで新しい発見がある

～講師先生の毎回の感想に皆さんへの温かくて熱い思いを感じませんか？～

☆ 熱心に取り組んでいました。ヨーロッパの農業はなぜ地域別に異なるのか、その理由について考えさせると興味がわいたようです。特に社会科は記憶のみでなく、背景や理由について考えさせると効果的だと思います。

☆ 「記号で書きましょう」と言うプリントの問題文をよく読まないで言葉で解答していました。初歩的な間違いですが、問題文をしっかり読むことを身に付けさせたいと思います。

☆ ひし形の面積の公式を忘れたので、自分から前にある教科書で確かめている子がいて嬉しく思いました。

☆ 漢字の学習を進めている5年生に国語辞典を利用して意味を確認してみることを勧めました。

☆ 話好きな塾生が、積極的に質問をしてくれてうれしく感じました。

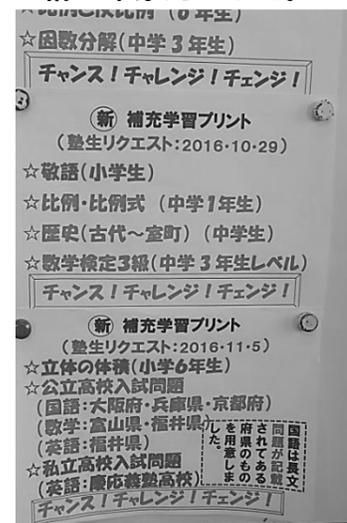
☆ 辞書を活用している塾生が何人もいました。

☆ 歴史の学習をしていて問題解決に困っている小学生に、中学校の資料集の活用をアドバイスしました。解決できて満足そうな表情が印象的でした。

☆ 学校の課題が終わると、積極的にプリントをやっていてとてもよいと思いました。

♡ 小学生が少なかった。何人かは体調不良らしく、気を付けてほしいと思います。

♡ マスクをかけて参加している小学生が数人いました。カゼに注意してほしいと思います。



「七社塾」は、加治川小学校・加治川中学校の皆さんの応援団です

「七社塾に行った方がよいと思うのですが、子どもは友だちが行かないから行かないと言うんです。」・・・これはあるお家の方のお話です。同じ話が時々耳に入ります。

皆さんは、友だちについてどう思っていますか？
友だちと感じている人に必要以上に気を使い過ぎていませんか。
・・・それは思いやりですか？

私は、こんなふうに思うんですよ。
今小学校5・6年生、中学生の皆さんにとって大切な事は「自分と向き合うこと」だと。
部活動や学習・遊びで・・・互いによい刺激を与え合い、分かった喜び・できた喜び・精一杯頑張った感激を共にできる関係になれば素晴らしいと思いませんか。



「七社塾」の2時間も「自分と向き合う時間」にしてみませんか。
毎回6名～7名の講師の方が多くの参加を心待ちにしています



全中大会のスナップ

＜文責：コーディネーター 細野＞



七社塾はいつでも皆さんの参加を待っています。

＜お問合せ先＞加治川地区公民館 33-2433 担当：飯田